

2026年3月期

IRセミナー資料

株式会社 **ランドコンピュータ** (東証プライム:3924)

2025年9月16日

1. ランドコンピュータのご紹介	2
2. ランドコンピュータの強み	15
3. 2025年度の業績動向	19
4. 今後の成長戦略 ランドコンピュータグループ中期経営計画(VISION 2025)	23
5. 株主還元 資本政策・株主還元について	31
6. ランドコンピュータのサステナビリティについて	36

1

ランドコンピュータのご紹介



会社名	株式会社ランドコンピュータ (英文 R&D COMPUTER CO.,LTD.)	
代表者	取締役会長 田村 秀雄 代表取締役社長 福島 嘉章	
設立	1971年(昭和46年)1月13日	
決算月	3月31日	
資本金	4億6,006万3,700円 (2025年3月31日現在)	
売上高	連結:137億3,072万円 (2025年3月31日現在) 単体:122億2,312万円	
社員数	連結:563人 (2025年3月31日現在) 単体:514人	
本社所在地	東京都港区芝浦4丁目13番23号 MS芝浦ビル	
関西事業所	大阪府大阪市西区土佐堀1丁目3番20号 三菱重工大阪ビル	
連結子会社	株式会社インフリー 株式会社テクニゲート(2023/1/1社名変更)	
認定資格	プライバシーマーク 品質マネジメントシステム(QMS) 情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)	



代表取締役社長 福島 嘉章



本社



関西事業所

写真1



日本のロケット開発の父
糸川英夫

- コンピュータの技術者を育てる**学校法人を起源**として、1971年1月(株)日本コンピュータ学院研究所を設立。
- 会社発足当時の取締役には、日本の宇宙工学の草分けでロケット開発に多大な功績を残した**糸川英夫博士**が名前を連ねる。
- 博士が先端技術開発に従事するために客員として招かれた米国最大のシンクタンクの社名にちなみ、**R&D COMPUTER**と命名し、1971年6月に社名変更。
- 「**コンピュータを通じて常に最新のITを研究し、社会の発展に寄与していく**」という当社の企業理念が込められている。

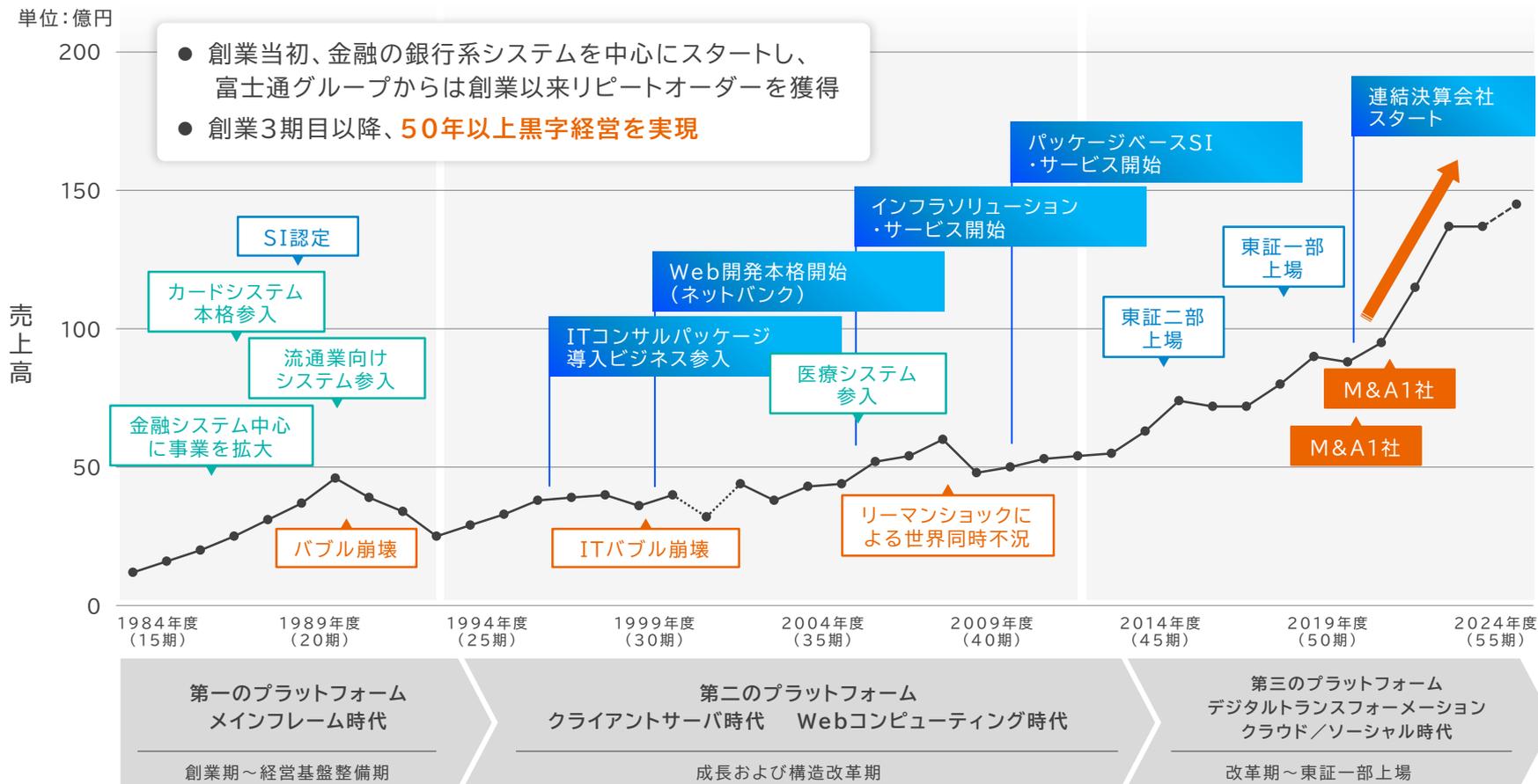
写真1:出典 ウィキペディア https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/e/e2/Hideo_Itokawa-01.jpg?uselang=ja

社是

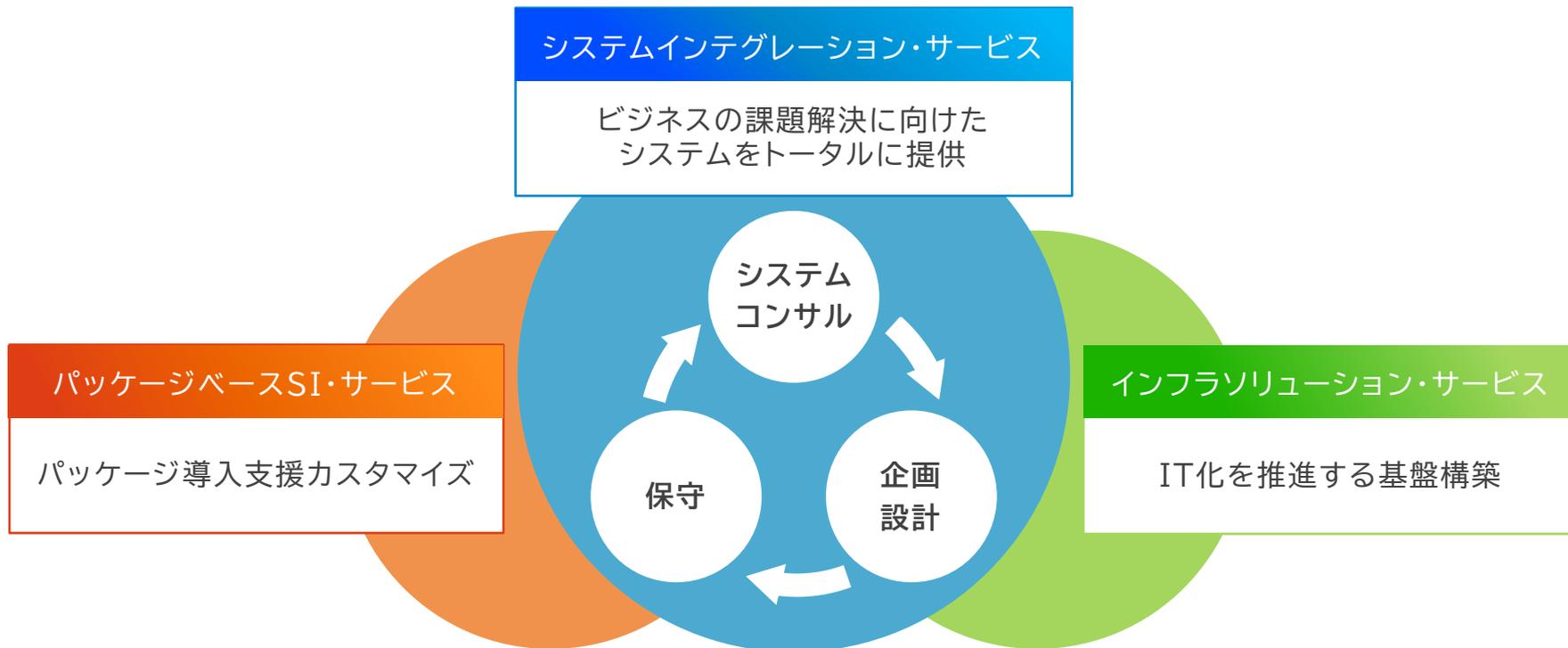


経営理念

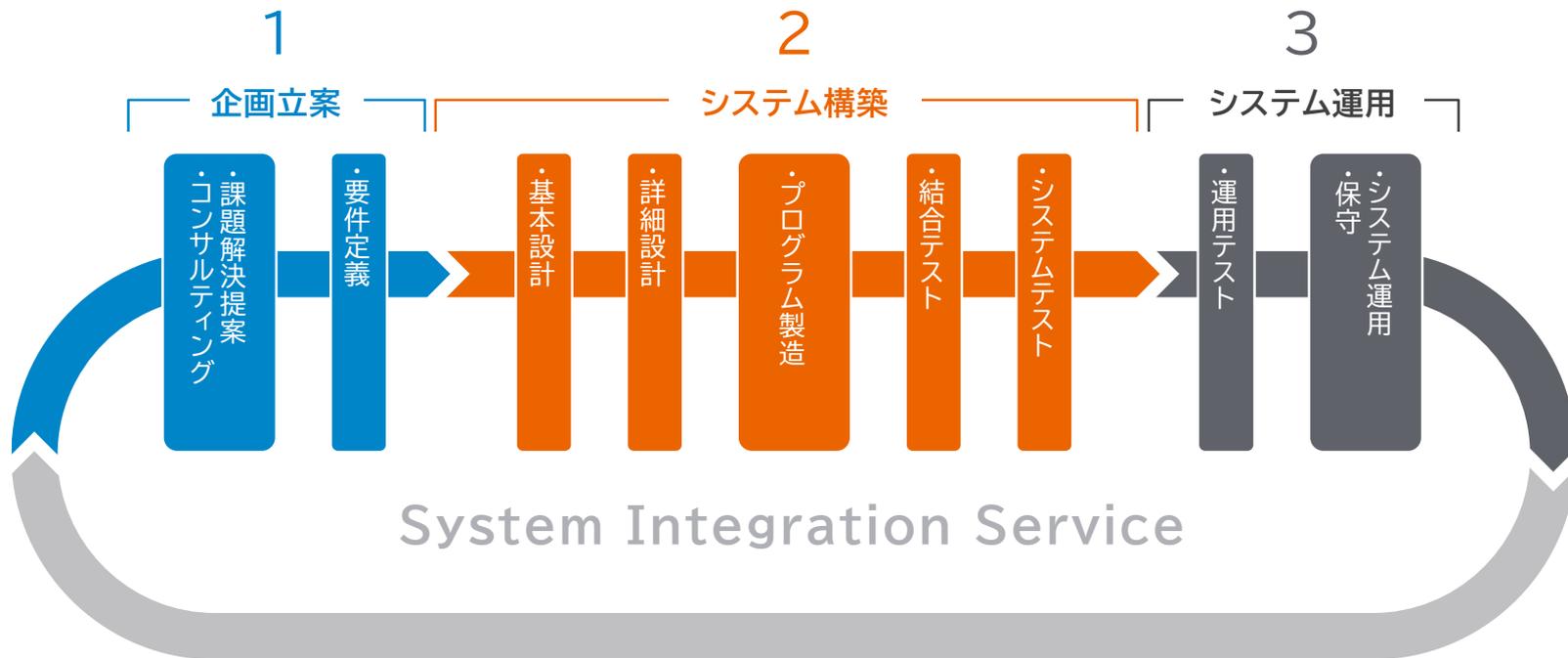
1. 顧客価値の創造と顧客満足度の追求を図り、企業価値を高める。
2. 次代を拓くプロフェッショナル集団として、情報技術のリーディングカンパニーとなる。
3. 常に革新的企業文化風土を維持、継続する。



お客様のビジネスの「スピード」に対応し、情報システムの「品質」と「安全性」を高めることを使命として、ワンストップかつ業種横断的な施策でお客様のビジネスに「解決策」をもたらします。



企画立案からシステム運用まで一気通貫で支援しています。



金融、流通分野を中心とした多種多様な顧客

コンサルティングからシステム開発、運用・保守までワンストップサービスを提供

金融

銀行、証券、保険などのお客様のシステムに対して、提案からシステムの構築、運用・保守までをトータルにサポートするサービスです。

産業、流通

お客様の基幹業務システムやECサイトの構築などの、お客様それぞれの業務や経営に最適なソリューションを提案しております。

公共・医療

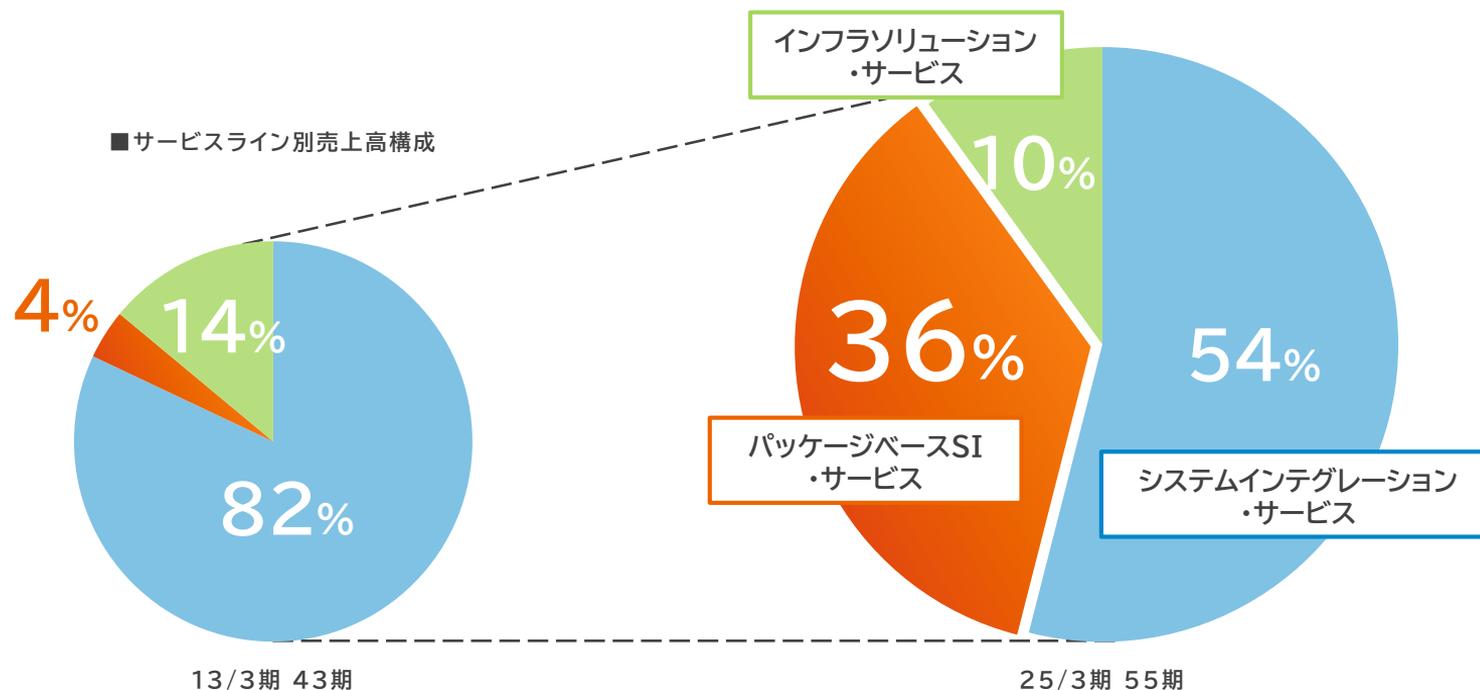
中央官庁、医療、文教などのお客様が抱える課題を調査、分析した上で、課題解決に向けたシステムの構築をトータルにサポートしています。

【公共・医療】 ワクチン接種支援システム

ワクチン接種支援システムの開発に参画し、短期間での開発・リリースを実現



システム・パッケージベンダとアライアンスを組み、場合によってはパッケージの提供を受け、顧客へソフトウェアパッケージ製品の導入支援、カスタマイズ、アドオン開発、保守、運用までを行い、トータルサービスを提供しています。





Salesforce®

世界の営業部門で最も利用されている営業支援・顧客管理ツールをお客様のニーズに合わせてカスタマイズ致します。



SAP®

世界の主要企業一万社以上に導入されている世界最大のシェアを誇るドイツSAP社のERPパッケージの導入コンサルティング及びアドオンソフト開発を行っております。



SuperStream-NX
即戦力 SaaS型
奉行ERPクラウド

企業のバックオフィスの中核業務である「財務会計」「人事/給与」を強力に支援します。



COMPANY®
人事・給与

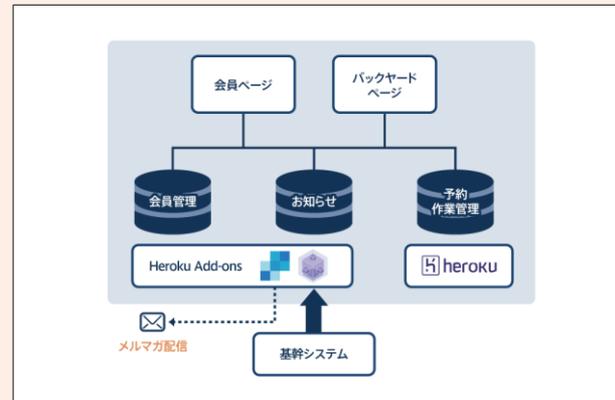
大企業向け人事・給与システムのワークスアプリケーションズ社製ERPパッケージの導入支援、ツール開発、運用保守を行っております。

【Salesforce】 会員サービスをHerokuで統合



株式会社イエローハット様

会員MYページ、店舗情報、サービス予約、会員向けメール配信をひとつのシステムで実現。



ITシステム基盤となるサーバ等ハードウェアの導入やネットワークの構築、データベース、アプリケーション基盤等のシステムインフラを構築するとともに、その後の運用や保守までの一連のサービスを提供しています。



クラウド

Microsoft Azure, Amazon Web Services、Office365等のサービスを提供しています。



サーバ・クライアント 構築

お客様に最適なインフラ基盤環境をご提供しています。



ネットワーク構築

エンドポイントとなる無線LANから各拠点を結ぶ大型のネットワークポロジ環境まで幅広くご支援を行っています。



アプリケーション 基盤

Webアプリケーション等のシステム開発において、システムインテグレーションサービスと連携した環境の構築等をご支援してます。

2

ランドコンピュータの強み

01

50年にわたる安定した経営実績

02

技術力、業務知識、
品質に裏付けされた強固な顧客基盤

03

創業母体が学校法人だからこそその
充実の教育体制で、
人材育成に対する積極的投資

04

ビジネスパートナー(協力会社)との
長期的協力関係構築

**IT系資格：2,134、業務系資格：284人、
平均4.38資格/人（2025.3末現在）**

当社は長年の実績と技術力が評価され、
顧客・協業先・協力会社と強固なパートナーシップを有しております。

1、技術力、業務知識、品質に裏付けされた強固な顧客基盤

主要取引先

メーカー系・SIer

富士通グループ、日立グループ、NTTグループ、
TISインテックグループ、日鉄ソリューションズ等

直販

三菱総研DCS、三井住友トラスト・システム & サービス
出光興産、野村ホールディングス等

直ユーザー数 2010年度94社 **1.5倍** → 2024年度139社
年度取引実績

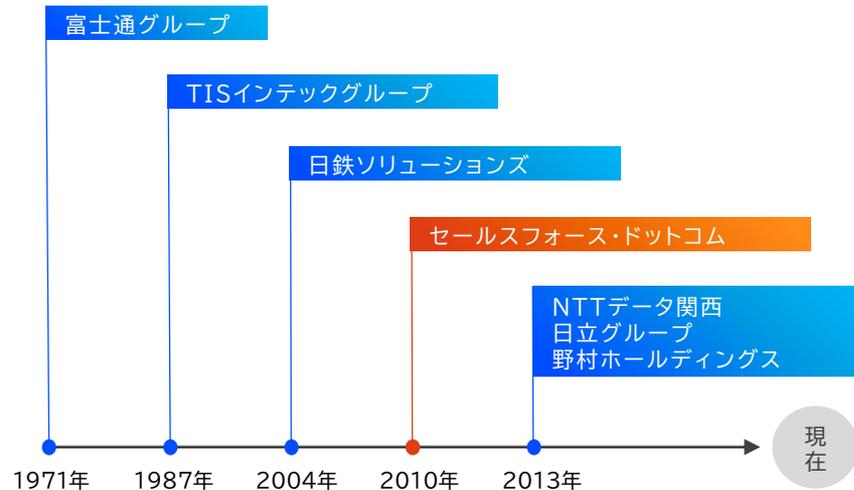
2、有力パッケージベンダーとの戦略協業

Salesforce、SuperStream、Microsoft、AWS等

3、ビジネスパートナー（協力会社）との長期的協力関係構築

コアパートナー制度・特定技術に強いパートナーとの提携

- ・富士通 コアパートナー、戦略パートナー
- ・日立製作所 金融セグメントプラチナパートナー
- ・日鉄ソリューションズ エクセルパートナー
- ・Salesforce コンサルティングパートナー AppExchangeパートナー
- ・SuperStream-NX ソリューションパートナー



【受賞実績】

2013年6月

セールスフォース・ドットコム Best Implementation Partner
～セールスフォース開発案件数で国内No.1～

- 創業母体が学校法人だからこそその充実の教育体制で、人材育成に対する積極的投資
- IT系のみならず、金融、産業・流通、医療など、顧客業務の理解を深める業務系資格を取得する技術者集団
- 顧客目線のサービスを提供することが顧客満足度の向上につながり、基盤事業のリピートオーダーを安定継続的に確保

IT系資格:2,134人、業務系資格:284人、平均4.38資格/人 (2025.3末現在)

代表例	
金融	<ul style="list-style-type: none"> ● 銀行業務検定(27人) ● 金融業務能力検定(25人) ● 外務員(8人)
産業・流通	<ul style="list-style-type: none"> ● 販売士(26人)
医療	<ul style="list-style-type: none"> ● 診療情報管理士(4人) ● 医療情報技師(13人)
業種共通	<ul style="list-style-type: none"> ● PMP(43人) ● 簿記(65人)
IT系	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報処理技術者(延べ473人) ● ベンダー資格 (Salesforce認定資格延べ283人、他 Microsoft、AWS、ServiceNow、OSS-DB,Python)

【業務系資格】
顧客と同じ目線でシステムソリューションサービスを提供

3

2025年度の業績動向

(単位:百万円)	対前期		
	26/3期 1Q実績	25/3期 1Q実績	増減率
売上高	2,858	3,097	△7.7%
営業利益	179	109	64.8%
営業利益率	6.3%	3.5%	+2.8P
経常利益	182	124	47.0%
経常利益率	6.4%	4.0%	+2.4P
親会社株主に帰属する 当期純利益	119	80	47.6%

増減要因

第1四半期の売上高は大型プロジェクトの失注や開発案件の縮小等により、2,858百万円(前年同四半期比7.7%減)となりました。一方、利益面につきましては、前年度に発生した大規模不採算案件が2025年3月末で完全に収束し、現時点において不採算プロジェクトが大幅に減少した結果、営業利益は179百万円(前年同四半期比64.8%増)、経常利益は182百万円(前年同四半期比47.0%増)、親会社株式に帰属する当期純利益は119百万円(前年同四半期比47.6%増)となり、前年から大幅に改善しております。

(単位:百万円)	25/3期		26/3期		前期比	
	実績	2Q予想	通期予想			
売上高	13,730	6,850	14,500	+769	+5.6%	
営業利益	1,433	765	1,860	+426	+29.7%	
経常利益	1,463	775	1,880	+416	+28.4%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,023	530	1,250	+226	+22.1%	

(単位:百万円)	26/3期1Q	25/3期1Q		
	金額	金額	前期比	
システムインテグレーション・サービス	1,606	1,726	△120	△6.9%
● 銀行	464	415	+49	+11.8%
● クレジットカード	221	239	△18	△7.6%
● 金融 その他	35	76	△40	△53.5%
● 産業、流通	643	758	△114	△15.1%
● 公共	143	149	△6	△4.2%
● 医療	98	87	+10	+12.4%
パッケージベースSI・サービス	1,054	1,128	△73	△6.5%
● Salesforce	398	471	△72	△15.4%
● SAP	269	276	△6	△2.2%
● 会計パッケージ(SuperStream等)	242	246	△3	+1.6%
● 人事給与パッケージ(COMPANY等)	100	86	+13	+16.1%
● その他(MS365等)	42	47	△4	△10.2%
インフラソリューション・サービス	196	242	△45	△18.8%
● サーバ・クライアント	127	140	△12	△8.9%
● ネットワーク	41	75	△33	△44.1%
● クラウド	27	26	+0	+0.5%
売上高 計	2,858	3,097	△239	△7.7%

4

今後の成長戦略

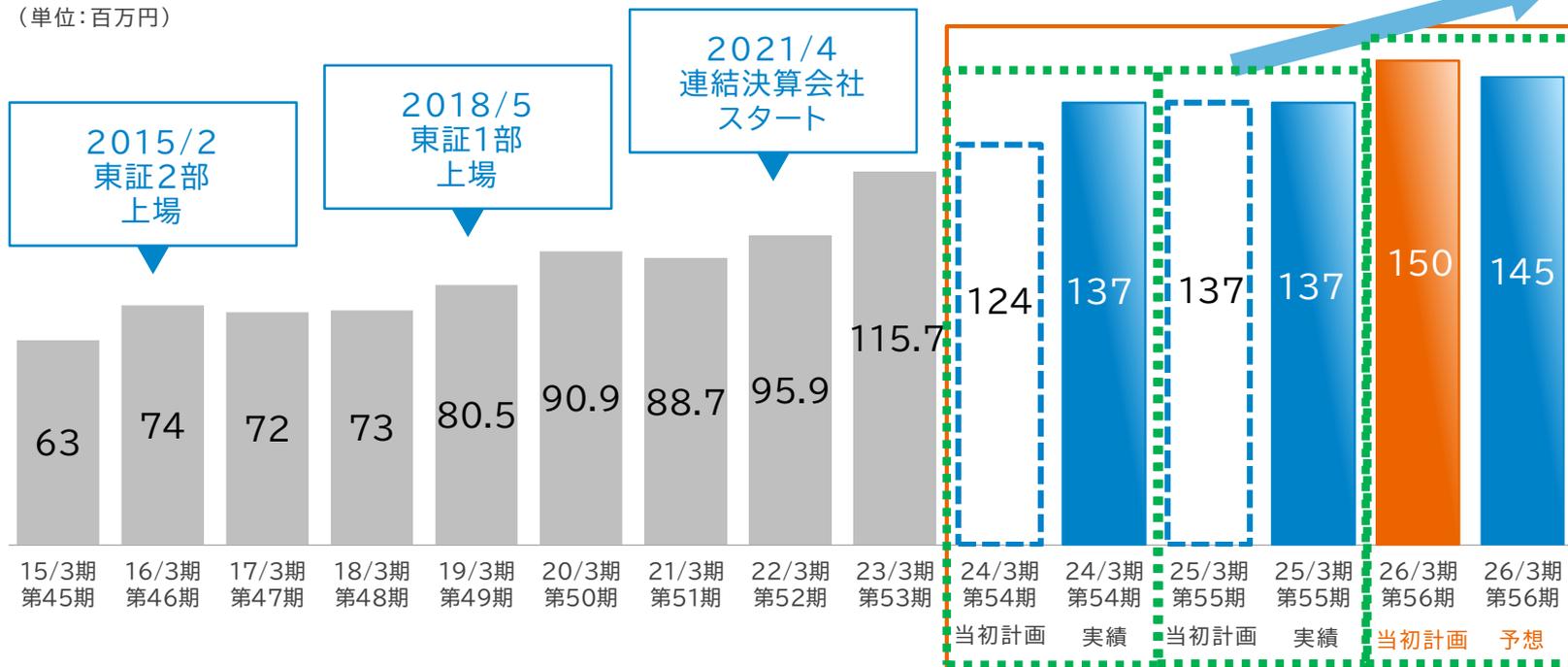
ランドコンピュータグループ
中期経営計画(VISION 2025)



売上高

VISION2025

(単位:百万円)



	2024年度 24/3期			2025年度 25/3期			2026年度 26/3期		
	当初計画	実績	当初 計画比	当初計画	実績	当初 計画比	当初計画	予想	当初 計画比
(単位:百万円)									
売上高	12,400	13,732	111%	13,700	13,730	100%	15,000	14,500	97%
営業利益	1,429	1,729	121%	1,620	1,433	89%	1,800	1,860	103%
経常利益	1,447	1,743	121%	1,635	1,463	90%	1,850	1,880	102%
親会社株主に帰属する 当期純利益	900	1,233	137%	1,020	1,023	100%	1,150	1,250	109%

1

積極的なM&Aの推進

2

業務提携先との更なる連携強化

3

DXビジネス推進

クラウド、パッケージベースSI、ローコード開発、アジャイル開発

4

人材育成への投資と得意分野の強化

5

既存SI分野の更なる売上拡大

株式会社東邦システムサイエンスとの業務提携契約締結

互いに創業以来50年以上の歴史を重ねてきたR&DとTSSが手を組み、互いの強みとする事業領域および付加価値サービスを補完し合うことで、お客様への質の高いサービスの提供とDX推進を加速させ、社会の発展に貢献していくことを目的で業務提携契約を締結。

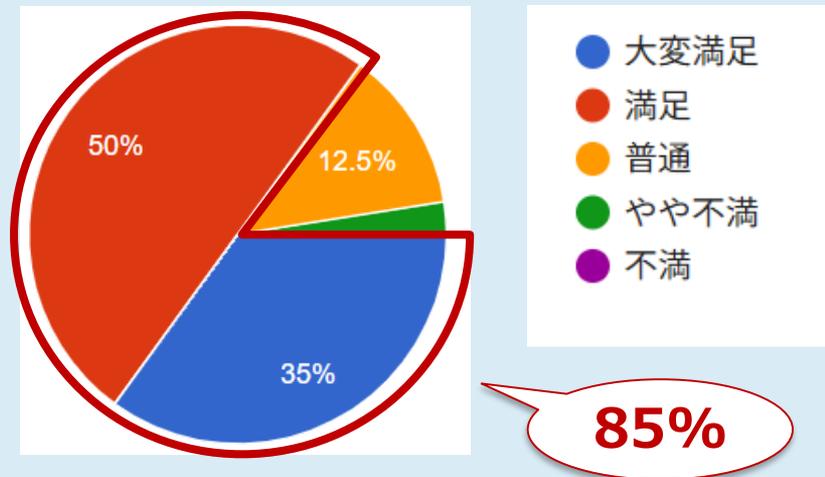
提携内容

- ①市場拡大
- ②技術交流
- ③人材交流・人的資本強化

(2024年9月30日ニュースリリース)

Salesforce AIエージェント事例セミナー実施

- 9月9日 SalesforceJapanとの共同開催で同社ビルで開催
- お客様 44名に参加いただき、会場はほぼ満席
- ランドコンピュータのAI エージェントの社内実践講演へ関心高くご質問多数
- アンケートでは**大変満足と満足で85%**と高い評価
- 懇親会ではお客様との交流し、ビジネス拡大へ
- さっそく**AI エージェント導入POC**へのご引き合いあり



生成AIへの取り組み(2024年度)

事業化に向けた取り組み

- ・DXビジネスの強化施策として、生成AIの事業展開企画を2023年度下期よりスタート
- ・Salesforce「Einstein Copilot」、Service Now「Now Assist」、Microsoft「Azure OpenAI Service」など、生成AIサービスの調査研究と、提案モデルの策定や実装に必要なスキル修得の検討を推進

実績

- ・大手コンサルファーム様の社内システムへの生成AI実装プロジェクトに参画
- ・大手サービスプロバイダー様の新規事業への生成AI実装提案

AI拡張型ソフトウェア開発⇒内部工数や費用の低減

製造工程のGitHub Copilot導入と開発工程全体への生成AI利用で以下を想定

- ・プログラミングでの生産性向上
(推奨コード提案、ミスコーディングや矛盾の指摘、など)
- ・設計工程での品質向上
(開発標準に準拠しているか、抜け漏れや工程の整合性チェック、など)
- ・テスト工程の省力化
(設計書やプログラムからテスト仕様やケースを自動生成、UTの自動化、など)
- ・要件定義での議事録から要件書の自動生成
(お客様とのコミュニケーション効率と品質改善、など)

モダナイゼーションへの取り組み(2025年度)

「モダナイゼーション」を全社事業として推進

- ✓ 25年度モダナイ室を新設し、大手元請様との協業拡大と自社競争力強化を実現
- ✓ 先行市場・技術・競合動向を調査・分析、自社の強みと掛け合わせ、ターゲット領域策定
- ✓ 社内外のナレッジ化やベンダー協業、ソリューション企画を推進

大手様協業による レガシーマイグレーション

メインフレームのクラウド移行

人材不足・高齢化への対応

システム運用の効率化・費用削減

機能集約・レジリエンス強化

自社の強み 価値提供

マルチプラットフォーム

PKGベースSI (SOE)

ローコード

生成AI

ランドコンピュータのモダナイ事業フレームワーク・アセット (例示)

モダナイナレッジ (実績事例・方式構成、生成AI活用、3rd移行ツール利用、業務仕様化等手法)、
業種業務アプリ/インフラ向けオフリング、構成テンプレート、人材育成スキーム、など

5

株主還元

資本政策・株主還元について

資本政策

当社は、人材が最も重要な経営資源と捉えており、企業価値向上するためには人的資本への投資が必要不可欠であります。**採用・教育の強化、DX推進による新事業領域拡大、M&A等**を中心に資本効率を考慮し実施してまいります。

株主還元

当社は、業績向上に応じて、継続的かつ安定的な利益還元を行っていくことを基本方針としており、連結配当性向40%以上利益還元していく方針であります。

今般、中期経営計画(VISION2025)にて、株主還元策として、**2024年3月期から2026年3月期までの3期間において連結配当性向を50%以上還元**していくことにより、株主還元の強化を図ってまいります。

株主優待制度の導入に関するお知らせ(2025年8月13日公表)

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資に対する魅力を高め、継続的に保有していただくことを目的として当社の企業価値向上に繋がると判断し、株主優待制度の再開について決定いたしました。

- ・対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載又は記録された、当社株式1单元(100株)以上を保有されている株主様を対象といたします。

- ・株主優待の内容

株式数100株以上(継続保有期間無し) QUOカード 2,000円分

- ・贈呈時期

2026年3月末日の基準日から3か月以内を目途に発送いたします。

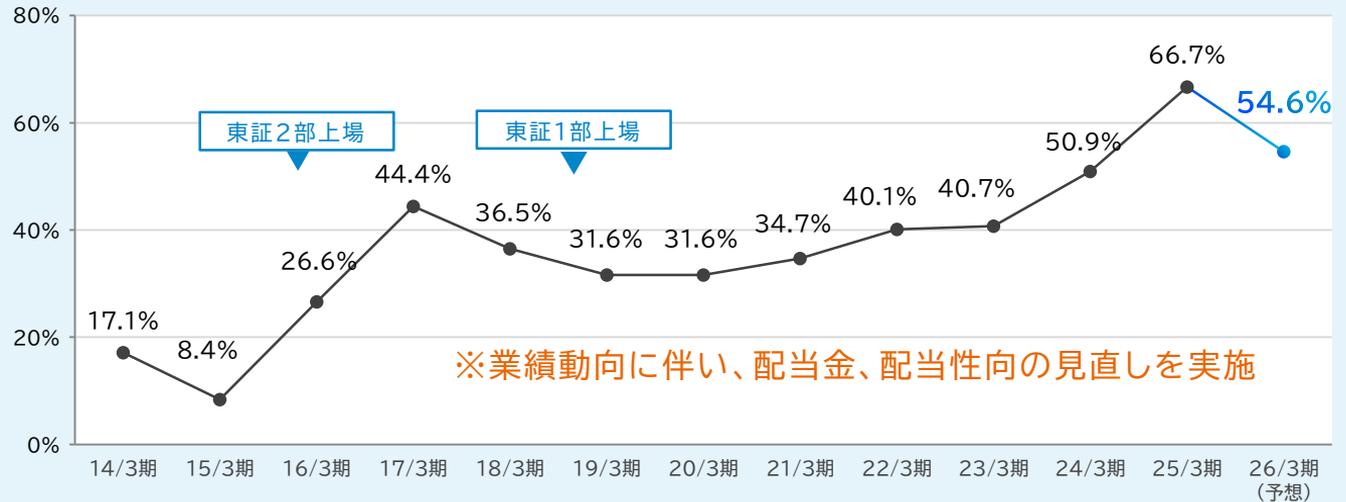
※ 詳細は、2025年8月13日付け開示資料の「株主優待制度の導入に関するお知らせ」をご参照ください。

配当方針

2024年3月期から2026年3月期までの3期間において、
連結配当性向を50%以上還元に変更します。

2026/3期
 配当性向予想

54.6
 %



注) 当社は、2015年8月3日に1株を5株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で、2021年10月1日に1株を1.5株の割合で株式分割を行っており、2023年11月1日に1株を2株の割合で株式分割を行っております。配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

2026/3期
普通配当年間予想

38円/1株



注) 当社は、2015年8月3日に1株を5株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で、2021年10月1日に1株を1.5株の割合で株式分割を行っており、2023年11月1日に1株を2株の割合で株式分割を行っております。配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

6

ランドコンピュータの サステナビリティについて

ランドコンピュータグループは、ESGを重視した企業経営を推進することで、優秀な技術者集団による高品質で安心・安全な社会インフラを支えるシステムソリューションの提供を通じてSDGsの目標達成に貢献し、社員一人ひとりが健康で生き生きと働くことができる職場づくりを目指します

ESGへの取り組み



- 気候変動への対応



- 人材育成
- 人権・ダイバーシティ
- 健康経営
- ビジネスパートナー



- コーポレート・ガバナンス
- 品質・セキュリティ
- リスクマネジメント

分類	ESG主要施策
気候変動への対応	<ul style="list-style-type: none">● 電力使用量削減 (全拠点の照明LED化、グループ会社拠点集約)
人材育成	<ul style="list-style-type: none">● 資格取得推進 (IT系資格:2,134人、業務系資格:284人、平均4.38資格/人)
人権・ダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none">● ダイバーシティ取り組み認定(D&I AWARD)● 新卒社員の男女比 1:1(2025年4月入社)● 育児休暇からの復職率 100%(2024年度)
健康経営	<ul style="list-style-type: none">● 「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」認定● 人間ドックを含む健康診断の自己負担金額なし
ビジネスパートナー	<ul style="list-style-type: none">● 富士通、日立、Salesforce、SuperStream、AWS等 認定パートナー● 当社コアパートナー(協力会社):約38社

わたしたちの7つの重点目標

<h3>1 人材育成</h3>	<p>優秀な技術者集団による最適なシステムソリューションの提供を通じて、持続可能な社会インフラの実現に貢献します。</p>	 
<h3>2 気候変動への対応</h3>	<p>気候変動対策への取り組みを世界共通の課題であると認識し、地球環境に配慮した企業活動を目指します。</p>	
<h3>3 人権・ダイバーシティ</h3>	<p>すべての人の人権と一人ひとりの多様性を尊重し、個々の能力が最大限発揮できる環境の確立を目指します。</p>	  
<h3>4 健康経営</h3>	<p>社員一人ひとりが心身ともに健康で明るく生き生きと働くことができる職場づくりを目指します。</p>	 
<h3>5 ビジネスパートナー</h3>	<p>ビジネスパートナーとの長期協力関係の構築を通じてSDGs目標達成に貢献してまいります。</p>	
<h3>6 品質セキュリティ</h3>	<p>高品質で安心・安全なサービスの提供を通じて、ステークホルダーから信頼される企業を目指します。</p>	
<h3>7 コーポレート・ガバナンス</h3>	<p>全ての利害関係者の利益にかなう経営の実現のために、コーポレート・ガバナンスのより一層の充実を図ります。</p>	

私たちは解決策(こたえ)を創造し続ける
あなたのITパートナーです



Support your IT challenge